

横浜ビジネスグランプリ 2021～YOXOアワード～受賞者決定

アルケリス株式会社 藤澤 秀行さん

『立ち仕事向けサブスク型アシストスーツ事業』

令和3年2月20日(土)、横浜市中区情文ホールにて「横浜ビジネスグランプリ 2021～YOXO アワード～」の最終審査を行い、今年度は初めてその様子をリアルタイムでオンライン配信しました。

今回は全国から一般部門54件、学生部門44件の合計98件の応募があり、選考を通過した一般部門ファイナリスト7名、学生部門ファイナリスト3名並びに女性起業家賞受賞者がプレゼンテーションを行いました。

その結果、最優秀賞は「立ち仕事向けサブスク型アシストスーツ事業」(アルケリス株式会社 藤澤 秀行氏)が受賞しました。また、一般部門優秀賞、奨励賞、学生部門優秀賞が決定しました。

今後はファイナリストをはじめとする応募者に対して、財団の各種事業を通して事業化を後押しすることで、市内の起業・創業を促進してまいります。

【横浜ビジネスグランプリ 2021～YOXO アワード～ 受賞者】(敬称略)

賞	受賞者	所属	プラン名
最優秀賞 (賞状・副賞 100 万円)	藤澤 秀行	アルケリス株式会社	立ち仕事向けサブスク型アシストスーツ事業
一般部門優秀賞 (賞状・副賞 50 万円)	岡崎 貫治	リスク計測テクノロジーズ株式会社	声だけ、5秒でメンタルヘルスを可視化
奨励賞 (賞状・副賞 30 万円)	高村 勇介	株式会社 SHO-CASE	入退管理で現場づくりの未来を支える
女性起業家賞 (賞状・副賞 10 万円)	若子 みな美	株式会社 ORANGE kitchen	人工透析予防特化型 重症化予防プログラム
学生部門優秀賞 (賞状・副賞 10 万円)	千葉 のどか	東京工業大学大学院	腸内細菌タイプ別食生活アドバイスの提供

「横浜ビジネスグランプリ 2021～YOXO アワード～ グランプリファイナル」

日時 令和3年2月20日(土) 13:30～16:30

会場 情文ホール

主催 公益財団法人 横浜企業経営支援財団

共催 横浜市経済局

後援 関東経済産業局

公益財団法人神奈川産業振興センター

公益財団法人川崎市産業振興財団

公益財団法人相模原市産業振興財団

公益財団法人湘南産業振興財団

日本政策金融公庫 横浜支店

横浜銀行

神奈川銀行

きらぼし銀行

横浜信用金庫

川崎信用金庫

城南信用金庫

横浜市信用保証協会

裏面あり

お問合せ先

(公財)横浜企業経営支援財団 経営支援部長 川北 彰子 Tel 045-225-3714



最優秀賞の藤澤氏(右)と
横浜市経済局 星崎局長(左)



審査員長 アルテサロン
ホールディングス吉原会長による総括

<一般部門ファイナリスト>

No.	プランタイトル	会社名・屋号	応募者名
1	横浜で仕立てる Bayspoke	TORU SAITO	斎藤 融
2	声だけ、5秒でメンタルヘルスを可視化	リスク計測テクノロジーズ株式会社	岡崎 貫治
3	体験型空き家活用「solar crew」	株式会社太陽住建	河原 勇輝
4	入退管理で現場づくりの未来を支える	株式会社 SHO-CASE	高村 勇介
5	立ち仕事向けサブスク型アシストスーツ事業	アルケリス株式会社	藤澤 秀行
6	組織を強くする「オンライン運動会」	株式会社運動会屋	米司 隆明
7	横浜発の診療所建築プラットフォーム	総合医建株式会社	関 拓也

<学生部門ファイナリスト>

No.	プランタイトル	学校名	応募者名
1	グルメ大学	横浜国立大学	飯竹 恒太郎
2	腸内細菌タイプ別食生活アドバイスの提供	東京工業大学大学院	千葉 のどか
3	全く新しい循環型ダンボール家具ブランド	東京大学	上田 航大

<女性起業家賞受賞者>

1	人工透析予防特化型 重症化予防プログラム	株式会社 ORAN G E kitchen	若子 みな美
---	----------------------	-----------------------	--------

【横浜ビジネスグランプリ～YOXO アワード～とは】

横浜で新たな価値を創造するような製品・サービスの提供を目指す起業家やベンチャーを発掘し、IDEC 横浜の支援メニューを最大限に活用しながら横浜市内における起業・創業を促進するビジネスプランコンテストです。
今回は全国から一般部門 54 件、学生部門 44 件の合計 98 件の応募があり、書類審査およびプレゼンテーション審査を通過した一般部門 7 名と学生部門 3 名のファイナリストと女性起業家賞受賞者がプレゼンテーションを行いました。

IDEC ではこの事業を平成15年から開催し、今回で23回目となります。